

ウミガメが出前授業

シーワールド 受け付け開始



興味深そうに子ガメを観察する子供たち（鴨川シーワールド提供）

鴨川市の水族館「鴨川シーワールド」は、アカウミガメを通じて命の大切さを学ぶ「ウミガメ移動教室」を県

内の幼稚園や学校などで6月から11月にかけて開く。子ガメと飼育員と一緒に訪問し、子供たち之间近で観察してもらおう。出前授業で、申し込みの受け付けが始まった。

同水族館によると、ウミガメは絶滅が危惧されており、本県は日本で産卵が毎年確認される地点としては北限という。同水族館は施設前の東条海岸を中心に、孵化に適さない場所に産卵されたアカウミガメの卵を保護し、生まれた子ガメを自然に放流する活動を2002年から行っている。

移動教室は、幼稚園や保育園、小中学校、特別支援学校の子供たちに海の生物に関心を持ち、自然保護への理解を深めてもらうのが目的で、12年度から毎年実

施。アカウミガメの保護活動などについて説明したり、子供たちに子ガメに触ってもらったりする。

授業は約1時間で最大100人まで。鴨川市内は無料で、勝浦、南房総、館山の3市と鋸南町は1万円、それ以外は3万円（いずれも税別）。申し込みは同水族館（04・7093・4803）。